第49回 全国中学校大会

8月22～25日

junior-high-school Singles Girls

大藤が2冠を達成

女子シングルスは、大藤沙月（四天王寺）が小塚瑞葉（宝村）のカットに対し、粘りにとどまるストップと緩急をつけた攻撃で攻め、初優勝を果たし、団体と合わせて2冠を達成した。団3位には、曽澤仙花（四天王寺）と中塚帆南（四天王寺）が入った。

女子単 優勝 **大藤沙月**（四天王寺／大阪）

強力のわかりづらいサービスから激しいコースを突く両ハンドドライブが決まっていた

「難しい試合もありましたが、優勝できてよかったです。カット対策は毎日やってきたので、その成果を出すことができました。3回戦・準決勝は厳しい試合になりましたが、たくさん練習をしてきたので、負けていても「ここから逆転できる」と思って、頑張りました。次は全日本ジュニアで優勝します！」

女子単 準優勝 **小塚瑞葉**（宝村／宝塚）

第3位
曽澤仙花（四天王寺／大阪）
サービスからの攻撃に強さを見せ、粘りがあり強い印象だったが、決勝戦では大藤との同士討ちに敗れた

第3位
中塚帆南（四天王寺／大阪）
粘りのフットワークで安定感のあるプレーを見せた

Girl's BEST 8

桑田真珠（四天王寺／河内）
決勝戦ではカットの大久保（礼徳大学）との技巧の対決を制した

岡野巴菜（礼徳大学／本牧第）
リーチを生かした強い切り込みのいい攻撃で、準決勝（四天王寺）を破った

森江亜美（四天王寺二／大阪）
コースを突く強い両ハンドドライブが光った

山下裕今菜（日本ルーテル／宝塚）
ピッチの速い攻撃で仙本（八尾第二）との接戦に勝利

junior-high-school Singles Boys

谷垣が念願の初優勝

男子シングルスは、谷垣佑真（愛工大名電）が濱田一輝との同士討ちを制して初優勝し、昨年の雪辱の思いを果たした。決勝は激しいラリーの応酬で見応えのある戦いとなったが、フルゲームを谷垣が制した。団3位は、鈴木颯（愛工大名電）と加藤大幸（愛工大名電）を破った三浦浩大（河北台）だった。

男子単 優勝 **谷垣佑真**（愛工大名電／愛知）

強いバックハンドを軸に粘り強さを生かして勝負を挑んだ

「最後の全中ということもあったので嬉しいです。濱田選手とは仲が良かったので、今回も自信を持ってプレーすることができました。全上のチキータとバックハンドの全4球をずっと練習してきたので、それが活かせてよかったです。昨年は悔しい思いをしたので、シングルスで優勝できたという気持ちでやった結果です」

男子単 準優勝 **濱田一輝**（愛工大名電／愛知）

第3位
三浦浩大（河北台／千葉）
強力のあるフォアハンドを積極的に打ち込んで攻撃の効果

第3位
鈴木颯（愛工大名電／愛知）
正しいプレー構えで威力のある両ハンドドライブを打ち込んだ

Boy's BEST 8

増田大雅（日本ルーテル／宝塚）
安定した両ハンドでラリー戦に強さを見せた

川村直人（西大／大阪）
強いブロックで松田学園のエース攻撃を抑えた

[illegible]（中央第／宝塚）
カットと攻撃を織り交ぜたプレーで粘りを発揮した

日[illegible]太（[illegible]／大分）
積極的にフォアで攻撃を仕掛けた